

第13回例会

2022. 10. 26

国際ロータリー第2530地区 県北第一分区
福島南ロータリークラブ会報今年度
スローガン
インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

会員 67名中	41名出席	出席率 61.19%
修正 53名出席	出席率 79.1%	
	メイクアップ 12名	

WEBSITE!

イマジン
ロータリー

例会場 クーラクーリアンテナサンプレス 福島市上町4-30

開催日 毎週水曜日 12時30分~

会長 渡邊 正義

幹事 穴戸 隆司

会長挨拶

渡邊正義 会長



皆様こんにちは、来訪者紹介と会長挨拶を致します。成蹊高校教頭の鈴木祥之(よしゆき)先生と一年生の大橋希輝(ひかる)さん、ようこそいらっしゃいました。10月16日はフェロシップ事業の一環として福島RC主催で、サッカーの試合が行われている東邦みんなのスタジアムでポリオ募金をして参りました。当日は高橋和之さんご夫妻と安齋常克さんの4人と県北第一の有志メンバーと募金活動をしてきました、なかなかポリオと云っても認知度が今一なので募金はさほど集まらなかったようです。試合は讃岐のチームと戦いましたが0対2で負けました、しかしサポーターの方は熱心でしたね。10月22日は佐藤ガバナー御臨席のもと93名が出席した青少年奉仕委員会のセミナーに行ってきました。青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会、学友委員会合同セミナーという題でインターアクト地区委員長の講和があり、

又、青少年奉仕の地区委員長の木和彦さんと、ローターアクト地区委員長の渡辺浩子さんの講和がありました。休憩を挟んでライラ委員会委員長の佐藤美奈子さんの講和があり、引続き青少年交換委員会地区委員長の松永雄一さんの講和がありました。最後に当クラブ廣澤学友委員長の講和がございました。詳しく知りたい方は詳しい内容が書かれた資料がございますのでお声かけ下さい。

翌日の23日は成蹊高校のインターアクトクラブの先生と生徒18名、当クラブの会員22名による猪苗代湖の水草清掃に参加してまいりました。毎年毎年除去した分がまた溜まるという状況です、水草は中々少なくなりませんね。このように今年は地区の行事、クラブの行事とリアル開催が多いので結構疲れます。

今週の土、日には大声杯が御座います、まだ意思表示をしていない方は是非とも参加をお願い致します。久しぶりとなりますが、今回で22回目となります。南ロータリーとしても富田健三郎さんが立ち上げたこの大声杯、是非とも成功させたいと思いますので宜しくお願い致します。

福島成蹊高校奨学金授与 渡邊正義 会長



渡邊正義会長から本日ご出席頂いた福島成蹊高校1年生大橋希輝さんに奨学金が授与されました。本日ご欠席の2年生茂木瑠星さん、3年生堀詩織さんにかわり鈴木祥之教頭先生に授与されました。

奨学生スピーチ

「私の夢」 大橋希輝さん



私が小学4年生の時父が病気で亡くなり、それから母が一人で私と兄の二人を支えてきました。工場に勤めフルタイムで働き、帰ってから家事をこなすことはとても大変なことだと思います。そのような母を見て、母の役に立ち少しでも楽をさせたいと思うようになりました。そして高校生になった今は、世の中には困っている人が大勢いるので、その人たちの力になりたいと考えるようになりました。その夢の実現のために今は勉強に力を入れています。そして人間的にも成長していきたいと考えクラスメイトと積極的にかかわり、コミュニケーション能力を磨いています。また視野を広げるための総合体験の時間ではSDGsや会社について調べています。将来は工学の分野の大学に進学して社会に貢献できる仕事、人の役に立てる仕事をじっくり探していきたいと思っています。

夢の実現はとても大変だと思いますがこれからも頑張っていきたいと思っています。

奨学生スピーチ

「私の夢」 堀 詩織さん

(堀さんは就職活動のため作文の掲載のみとなりました。)

私の将来の夢は警察官になることです。警察官の仕事の中でも特に一番地域の人々と身近に関わる交番勤務になりたいと思っています。交番勤務の仕事の中で犯罪の防止や事件や事故が起こった時にすぐに対応するために巡回する姿を見たことがあります。そのおかげで安心安全に生活する事が出来ていることを知りました。そのため、私も地域の安心安全を守る警察官になりたいと思いました。また、白バイ隊員にもなりたいと思っています。私は陸上競技部で長距離を行っていました。その為、駅伝大会を見る事が大好きです。駅伝大会では、白バイ隊員の方が先導しています。それを見て将来白バイ隊員になり、友人が走っている前を白バイで走ってみたいという一つの夢があります。

高校三年間、警察官になる為部活動と勉強の両立を頑張ってきました。辛く苦しい事もたくさん乗り越えてきたので、警察官になるためこれからも努力をしていきたいです。

福島成蹊高校よりご挨拶

福島成蹊高校 教頭 鈴木 祥之様



本来でしたら本校校長の本田方からこの場で挨拶があるところだったのですが本日東京での校長会出席のため僭越ながら代わりに教頭の私の方からご挨拶と御礼の気持ちを述べさせていただきます。

今回は本校の3名の生徒を福島南ロータリー奨学生に選出して頂きましたこと、また本日このような盛大な贈呈式に招待いただきまして本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。また不慮の原因ではありますが本来なら3名この場にお邪魔するはずでしたが2名ほど参加できなくなりましたこと本当に申し訳ありませんでした。本来ならあと2名この場で感謝の気持ち、これからの抱負について述べるところではあったのですが今回につきましてはスピーチ原稿の提出をもって代えさせていただきますので何卒宜しくお願ひしたいと思います。現在本校では4つのコースに分かれております。一つ目は特進コース、特別進学コースです。2つ目が今日来ております大橋さんが所属している文理選抜コース、3つ目が普通コース、4つ目が中高一貫コースになります。

同じ学校ではありますがそれぞれのコースでそれぞれの目標あるいは独自性がありますので、独自のカリキュラム、教育活動の方を行っているところです。例えば来週から高校2年生は研修旅行、いわ

ゆる修学旅行に出発するわけですがそれぞれのコースで行き先が異なっております。本来でしたら海外への研修旅行を計画しておりましたが諸般の情勢で全コースとも国内ではありますが別々の目的地をそれぞれのコースで工夫しながら計画していくということでコースごとの独自性、コースごとの教育ということを中心に掛けています。どのコースにおいてもあるいはすべての生徒において本校の教育活動の根底にあるのは建学以来変わらない桃李精神の関与、人間を大切にする人間というものを育てていきたいと思っております。このような理念目的のもとで進学活動、進学実績の向上あるいはクラブ活動の励行、探求学習の展開等を現在行わせて頂いているところです。本日選出して頂きました3人の生徒に関しましては本校の理念目的を必ず達成して頂ける人物だと自信をもって選出させて頂きました。今回の奨学金授与は彼ら、彼女らの励みになると思っておりますので本当にありがとうございました。これからも本校の教育活動を通じまして地域に、あるいは大きく言えば世界中に有為な人材を輩出して行きたいと我々も意気込み、心意気で教育活動を展開していきたいと思っておりますので何卒格別のご愛顧とご協力ご理解のほど宜しくお願い致します。本日は誠にありがとうございました。

委員会報告 未来計画委員会 松崎 弘昭委員長



クラブのプライバシー方針は、クラブとして収集した個人情報について、ある一定のルールを纏めたもので、今年19日の理事会において承認されました。

方針の内容については後でゆっくり見て頂きたいと思いますが、簡単に申し上げれば、クラブの会員はもとより、ロータリー活動に関わる学校や団体等から収集した個人情報の取り扱いには注意が必要だということです。

特に、会長・幹事、委員会の委員長さんは、それらの個人情報を取り扱う機会が多いと思われるので特段の注意をして頂きたいと思っております。

一つ例を挙げれば、毎年、皆さんにお渡ししている簡易的な会員名簿がありますが、これには、会員の自宅や携帯番号等の個人情報が記載されています。

この名簿を作成するときには何らかの承諾を頂いて配布しているのでそれ自体は問題がないのかも知れませんが、古くなった会員名簿をどのように処分、あるいは管理されているのでしょうか。そんな質問をされると「えっ!」という感じになる方が多いと思っておりますし、如何に安易な気持ちで取り扱われているかが分かります。

そのようなことで、クラブとして取り扱う個人情報の取り扱いについては、クラブとしてその方針を持っているということを意識して、慎重に取り扱って頂くこととなりますので宜しくお願い致します。

【※プライバシーポリシーは末頁に掲載しております。】

委員会報告 青少年奉仕委員会 伊藤 弘子委員長

青少年奉仕委員会より9月と10月のインターアクト例会の活動報告をさせていただきます。

9月21日 インターアクト例会は、会場をクーラクー・リアンテに移してウエディングスタイルレッスンを行いました。インターアクト生41名、ロータリアン11名、52名の参加でした。日本文化の慶事（結婚式）の形式継承、生徒の中から新郎役・新婦役を決めて新郎新婦入場から始まり、来賓のご挨拶は、顧問の鈴木智美先生、食事はマナーを学びながら進めました。生徒さんからの感想文を紹介致します。

○テーブルマナーを教えてもらったことがなかったのでとても参考になりました。たくさんルールがあつて緊張しましたが、とても丁寧に説明して頂き、周りを見ながらなんとか真似をして学びました。家族に話

したら「いい部活に入ったね」と言われました。

○マナーは学ぶところがとても多くて難しいですが覚えてカッコイイ大人になりたいです。いつかこんな素敵な結婚式に呼ばれたいな。そして自分が花嫁になり主役になる結婚式を開きたいと思いました。

○普通の部活ではできないことをインターアクトクラブではいろいろ経験させて頂けるので楽しいです。私は結婚式の準備にあたる気持など聞いて、大切な家族やお友達へのお祝いの気持ちの準備にあたる気持ちを大切にしたいと思いました。

9月のウエディングスタイルレッスンの話を聞いた生徒が2名入部してきたそうです。

10月のインターアクト例会は10月19日成蹊高校で行われました。元ラジオ福島アナウンサー、現在ミチプロ代表菅原美智子さんに「夢を諦めない」と題しスピーチをお願い致しました。インターアクターからの感想文を紹介致します。

○普段自分が相手とどのようなコミュニケーションをとっているのか改めて考えるきっかけになりました。相手を認めることの大切さがわかりました。

○自分の代わりになってくれる人はいるが、自分にしかできないことは他の誰にも代わりになる人はいないという話を聞いて、2年後の大学受験に向けて自分にしかできない事や良さを伝えられるようになりたいと思いました。

○初対面の人と話すコツなどが聞けてとてもためになるスピーチでした。夢は諦めずに信じることで、かなう可能性が高くなるということがわかりました。

○相手の話を聞くときは、自分の概念や思い込みを捨てて真っ白にして相手を認めることが大切という話が印象に残りました。

こんな感想を頂きました。以上インターアクト例会の活動の報告をさせて頂きました。ありがとうございました。

委員会報告 社会奉仕委員会 増子 芳教委員



私からは先日実施致しました猪苗代湖での漂着水草回収除去事業についてご報告させて頂きます。

本事業は、NPO法人『輝く猪苗代湖をつくる県民会議』が主催し、猪苗代ロータリークラブが共催する、【猪苗代湖の水質日本一】を目指すことを目的に毎年実施されている事業でございます。去る10月23日（日）に、福島南ロータリークラブからは、米山奨学生の干

秋麗さんを含め24名、成蹊高校インターアクトクラブから21名、合計45名の参加のもと、猪苗代湖の松橋浜エリアの漂着水草回収作業に参加してまいりました。

当日は、道中小雨が降っておりましたが、作業中は幸い雨が降ることもなく、穏やかな天候の下で作業を行う事ができました。

作業時間は1時間半を予定しておりましたが、会員の皆様、インターアクトクラブの皆様の手際の良い作業のおかげで予定より早く、作業も滞りなく終了し、作業後は猪苗代地ビール館にて成蹊高校の生徒さんと和やかな雰囲気の中、磐梯山の素晴らしい景色を眺めながら昼食を頂き解散致しました。

皆様のご協力を頂きまして、滞りなくボランティア活動を無事すすめられたとともに、会員の皆様、また成蹊高校インターアクトクラブの皆さんとの懇親も深めることができた1日となったと思います。

ご参加頂きました会員の皆様本当にありがとうございました。

以上、社会奉仕委員会からの報告でした。



幹事報告 宍戸 隆司 幹事

- 11月6日東京麹町ロータリークラブ「結成認可伝達式」に招待され当クラブから7名出席してまいります。
- 11月9日防火パレードまちなか広場で実施されます。みその幼稚園の園児たちと一緒に活動する予定です。
- 11月12、13日が地区大会。13日が代替例会となっておりますのでご出席の方宜しくお願い致します。
- 11月26日県北第一分区新世代会議がエルティで実施されます。
- 11月28日15時より「みちの駅ふくしま」防災テント贈呈式予定。
- 10月29日、30日大声杯実施されます。

「大声杯」の由来

1990年代後半各リトルリーグは選手層が厚くメジャーに上がっても試合出場の機会がなかったりベンチ入りもかなわない選手もいました。これらの選手が立派な球場で大きな声を出して元気にプレーしてもらい、そういう機会を設ける為、故富田健三郎氏（当クラブ）が「大声杯」を発足させました。

プライバシー方針 福島南ロータリークラブ

基本方針

福島南ロータリークラブ(以下「当クラブ」という)は、個人情報保護の重要性を認識するとともに個人のプライバシーを尊重し、このプライバシー方針(以下「本方針」)を順守することで個人情報の適正な取り扱いとその維持、管理に最善を尽くします。

個人情報とは

個人情報とは、当クラブの活動に付随して収集される情報のうち個人を識別できる情報(氏名、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、勤務先等)を指します。

個人情報の管理

当クラブは、収集した個人情報の紛失、漏洩などの危険に対して必要な安全対策を断続的に講じ、個人情報の厳重な管理を行います。

また、保有する個人情報に関して適用される法令及びその他の規範を遵守するとともに、本方針の内容を含め個人情報の取り扱い及び安全管理にかかる適切な措置については適宜見直し、その改善に努めます。

ただし、インターネットを通しての情報送信時及びアクセス過程でのセキュリティはインターネットの特性上当クラブで保証することはできませんので個人情報を送信する場合はご自身の責任において送信して頂きます。

個人情報の利用

当クラブは、収集した個人情報を以下の目的で使用されます。

1. 当クラブの中核的な事業目的の遂行のため
2. 当クラブのウェブサイトとそのコンテンツを個人に提供するため
3. ロータリークラブの出版物やその他の広報活動
4. ロータリークラブのプログラムと会員のサポート
5. 上記に付帯する関連業務の一切

個人情報の第三者への開示又は提供の禁止

当クラブは、以下のいずれかに該当する場合を除き、ご本人の同意なく個人情報を第三者に開示又は提供することはいたしません。

1. 業務の円滑を図るために業務の一部を委託する場合で、委託業務先が十分な個人情報の保護水準にあると当クラブが認めた場合
2. 関係する法令により第三者への開示が認められている場合
3. 司法機関または行政機関等から関係する法令に基づき開示または提出を求められた場合
4. 会員、当クラブのプログラムおよび行事参加者、RI、RI第2530地区の安全を守るために開示が必要または適切であると当クラブが判断した場合

個人情報に関する問い合わせ

ご自身の個人情報について照会、訂正、削除等をご希望される場合には、下記窓口までご連絡下さい。本人確認のうえ、法令の主旨に則り合理的な範囲内で速やかに対応します。

【問い合わせ】

福島南ロータリークラブ

〒960-8151 福島市太平寺字過吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2 号室

電話 024-546-3793 FAX 024-545-7878

Mail: f-southrotary2530@inaka.ne.jp

策定日 2022年10月19日(理事会承認)